



決算を迎える社長様へ

最新の決算対策情報【2026年6月版】

1.オペレーティングリース

2026年2月現在、募集案件は右記案件のみ。2年間にわたり損金計上可。為替変動リスクと資金拘束が難点。

投資家決算		3月	
対象物件		航空機	フェリー
損金	初年度	44.5%	41.2%
	2年度	47.9%	45.0%
購入選択権行使時期		10年経過時	7年経過時
出資/償還		円/ドル	円/ドル
損益分岐レート		139.5円	148.2円

メリット	初年度のみの出資
	100%の返戻が見込める
デメリット	手続きが簡単
	最低1,000万からの出資
	中途解約不可 為替変動リスク

2.福利厚生制度

所謂ハフック。将来の退職金の積立と含み資産が形成され財務力強化

加入者	役員2名/従業員30名
保険金	役員 5,000万円
	従業員 1,000万円
年払保険料	15,669,580
損金算入額	7,834,790(50%)

経過	解約返戻金	返戻率
3年	33,463,000	71.2%
5年	68,506,000	87.4%
10年	156,263,000	99.7%
15年	218,974,000	106.3%

メリット	1/2損金計上できる
	内部留保できる
	遺族への保障対策
デメリット	全員加入が原則
	手続きが煩瑣 周知する必要がある

3.役員退職金積立

4割損金85%返戻。ピークは概ね5年~10年で災害保障のみのプランが主流

加入者	60歳社長
保険金	3億円
年払保険料	10,041,300
損金算入額	4,016,520
損金算入率	40%

経過	解約返戻金	返戻率
3年	23,064,000	76.5%
5年	42,654,000	84.9%
7年	59,733,000	84.9%
10年	85,371,000	85.0%

メリット	4割損金計上できる
	手続きが簡単
	退職金積立として活用
デメリット	100%返戻とならない
	毎年掛ける必要 解約時益出しとなる

4.全額損金(医療・がん)

終身保障短期払商品年払30万までは全額損金扱。払込後は個人に名義変更。

加入者	60歳社長
1回の入院につき	一時金 10万円
	11日以降 1日につき1万円
がん診断給付金	50万円(悪性・上皮内) 支払回数 1年に1回

保険期間	終身
払込期間	10年
年払保険料	297,095
損金算入額	全額損金 (30万特例)

メリット	全額損金計上できる
	払込後は個人で終身保障
	低廉な掛け金
デメリット	毎年掛ける必要
	告知に抵触する可能性 30万超となるケース

5.全額損金(定期)

定期保険枠として、年間30万まで全額損金。少額での資産形成として活用。

加入者	53歳社長
保険金	800万円
年払保険料	299,232
損金算入額	全額損金 (30万特例)

経過	解約返戻金	返戻率
3年	530,000	59.1%
5年	1,040,000	69.5%
10年	1,140,000	76.2%
15年	1,190,000	79.9%

メリット	全額損金計上できる
	死亡保障も付加
	低廉な掛け金
デメリット	100%返戻とならない
	毎年掛ける必要 30万超となるケース

詳細なレポート送付いたします。

下記ご記入のうえ、FAXにてご返信いただくか、QRコードを読み取ってご請求下さい。

日本財務

にご相談ください！

『決算対策情報 2026年6月版』

詳しくはコチラ→

